

ゴッポカがみん

広報



シンボルマーク



『健康の向上』第一回看学祭

市立高等看護学院

病気で倒れた「白雪姫」を看護する院生



五所川原市立高等看護学院（山形明義学院長）では十一月十五、十六の両日、「健康の向上」をメインテーマとした「第一回看学祭」を開催、大勢の市民でにぎわいました。

会場には血圧、肺活量、視力などを検査する健康チェックコーナー、介護用品展示コーナー、寝たきり老人を対象に床ずれ予防、シート交換などをする家庭介護の実演が行われました。

また、十五日には看護研究発表会が行われ、会場を訪れた市民は生徒の学習の成果に熱心に耳を傾けていました。

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

平成3年

12.1 No.748

人口と世帯

		前月比
男	23,721	(+23)
女	26,449	(+41)
計	50,170	(+64)
世帯数	16,459	(+41)

(10月31日現在 住民基本台帳)

原市の財政

平成2年度決算の状況

市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかをお知らせします。

五所川原市長 佐々木榮造

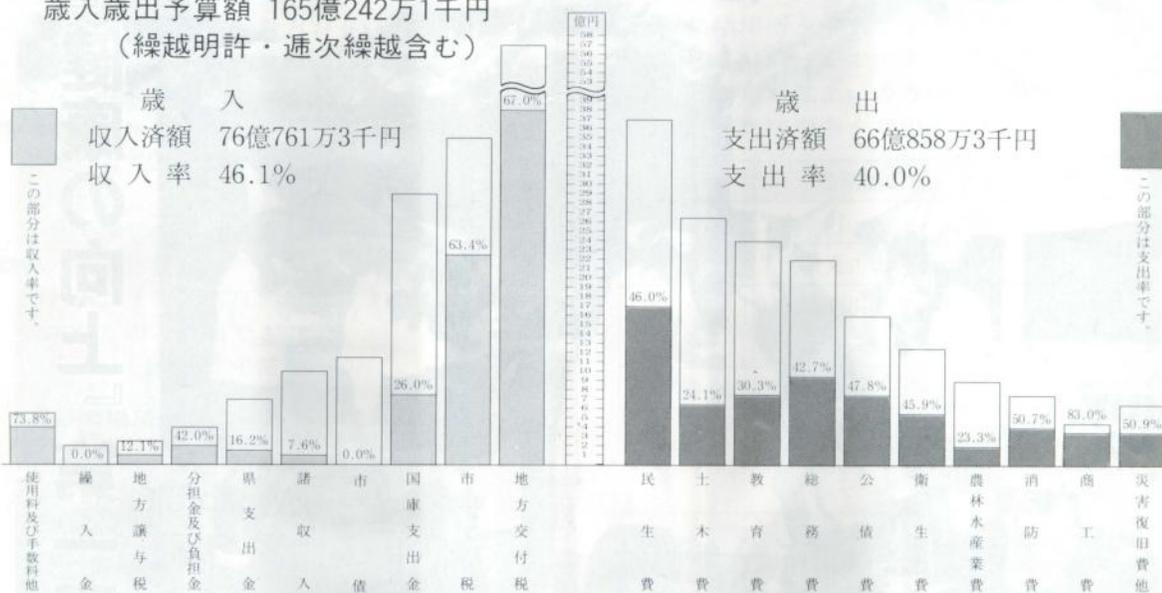
今回は、平成3年度予算の執行状況と平成2年度決算の状況をお知らせします。

平成3年度 (平成3年9月30日現在)

一般会計歳入歳出予算執行状況

歳入歳出予算額 165億242万1千円

(繰越明許・通次繰越含む)



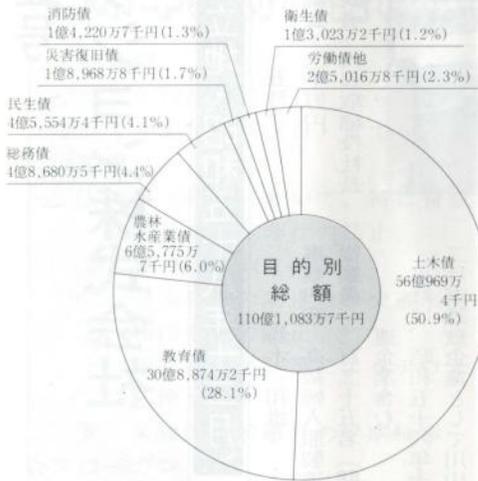
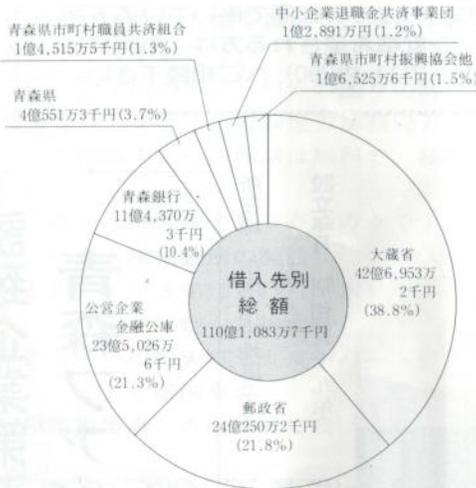
平成2年度 一般会計歳入歳出決算の状況 (見込み)

歳入区分	収入済額	構成比(%)	歳出区分	支出済額	構成比(%)
市税	36億4,770万8千円	21.9	議会費	1億8,274万6千円	1.1
地方譲与税	3億142万6千円	1.8	総務費	24億1,925万8千円	14.8
利子割交付金	1億2,316万2千円	0.7	民生費	41億5,699万4千円	25.4
自動車取得税交付金	9,646万8千円	0.6	衛生費	11億5,348万円	7.1
地方交付税	55億3,680万1千円	33.3	労働費	1億2,918万4千円	0.8
交通安全対策特別交付金	1,112万3千円	0.1	農林水産業費	5億524万円	3.1
分担金及び負担金	4億2,565万7千円	2.6	商工費	3億8,325万5千円	2.3
使用料及び手数料	2億6,558万3千円	1.6	土木費	27億739万1千円	16.5
国庫支出金	30億563万7千円	18.1	消防費	6億8,678万4千円	4.2
県支出金	5億7,666万5千円	3.5	教育費	23億3,767万1千円	14.3
財産収入	5,597万3千円	0.3	災害復旧費	1億6,164万円	1.0
寄附金	160万円	0.0	公債費	15億3,004万7千円	9.3
繰入金	1億6,439万2千円	1.0	諸支出金	1,588万6千円	0.1
繰越金	1億3,903万9千円	0.8	予備費	0千円	0.0
諸収入	9億5,869万円	5.7			
市債	13億3,150万円	8.0			
合計	166億4,142万4千円	100.0	合計	163億6,957万6千円	100.0

平成2年度 特別会計歳入歳出決算の状況 (見込み)

会計区分	収入済額	支出済額
国民健康保険事業勘定	35億6,685万2千円	34億1,184万7千円
老人保健	22億2,771万3千円	22億1,465万5千円
高等看護学院	5,795万2千円	5,795万2千円
長者森平和公園造成事業	334万2千円	306万8千円
下水道事業	14億190万1千円	13億3,741万1千円
農業集落排水事業	2億2,258万4千円	1億8,003万9千円

市債の状況 (平成3年9月30日現在)



市税の負担状況

(平成3年9月30日現在)



注：() 書は収入済額及び収入率です。

グラフで見る 五所川

平成3年度予算執行状況と

平成3年度 特別会計歳入歳出予算の執行状況
(平成3年9月30日現在)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率 (%)	支出済額	支出率 (%)
国民健康保険事業勘定	34億4,459万円	12億6,580万6千円	36.7	13億3,637万7千円	38.8
老人保健	23億8,892万2千円	9億7,815万7千円	40.9	9億9,666万3千円	41.7
高等看護学院	6,307万5千円	381万円	6.0	2,937万2千円	46.6
長者森平和公園造成事業	309万8千円	277万4千円	89.5	142万円	45.8
下水道事業	16億8,222万1千円	3億4,931万8千円	20.8	7億3,378万6千円	43.6
農業集落排水事業	2億9,815万2千円	4,327万円	14.5	9,434万1千円	31.6

市有財産の状況

(平成3年9月30日現在)

土地	3,374,388㎡
うち山林	191,246㎡
建物	196,909㎡
有価証券	1,403万7千円
出資による権利	8,023万5千円
自動車	125台
債権	1万7千円
五所川原市土地開発基金	4,811万4千円
五所川原市財政調整基金	2億4,618万9千円
五所川原市特別導入基金	329万5千円
国民健康保険財政調整基金	6,000万円
減債基金	4億7,067万4千円
ふるさと創生基金	1億5,938万1千円
五所川原市水田農業確立特別対策基金	3,583万1千円
動物(牛)	94頭

一時借入金残高の状況

月(末)	金額
4	0
5	0
6	0
7	0
8	0
9	0

興そう一

このコーナーは、市誘致企業として立地した企業を広く市民の皆様方に知って戴くためのコーナーです。就職の際は是非参考にして戴ければと思います。なお、ご家族又は知人の方で首都圏で働いている五所川原市出身者でUターン就職希望される方は、市総務部工業振興対策室(☎35-2111 内290)へご相談下さい。

誘致企業第五号

青森ファッション株式会社

(立地・昭和五十八年十二月)

所在地 市内川山地区(本

社岐阜県)

五月

設立年月 昭和五十九年

資本金 二千万円
代表取締役社長



鈴木 和雄

事業内容 高級婦人服製造
従業員 二百二十五名(関連企業含む)

当社は、昭和五十八年十二月市誘致企業として川山地区に設立されました。以後、順調に業績を伸ばし、関連企業として昭和六十二年、津軽ファッション

(株)(金木町)を設立し、更に平成元年には、(株)ファッションアレックス(市内広田地区)を設立したところでありました。

現在、ジャケット、コート等を製造しておりますが、ハンガーステムや特殊ミシン、自動機等、積極的に設備投資をしております。生産性の効率化を進めております。更に大手商社の三菱商事、丸紅等とのタイアップにより安定した取引先を確保しており、しかも、付加価値の高い製品の受注体制の確立等、今後の生産性

の向上が期待されております。又、福利厚生面については、社員旅行、忘年会、ボーリング大会等定期的に実施しており、なお来年度には、関連三社合同による海外旅行を計画しております。更に、今後の計画として、社員寮の建設(日四年度着工)、運動場の整備により、一層の福利厚生の充実が図られることになっております。

地域に根ざした企業として、更に貢献して参りたいと思っております。

社員からのひとこと 藤田 郁江さん (21歳)



平成元年 三月、木造高校を卒業し、総務部経理課社員として入社いたしました

た。過去を振り返り、各種書類の整理、作成等、初歩的な仕事に追われ四苦八苦した時期もありましたが、つらいことばかりではなかったと思います。

会社で企画するボーリング大会、花見、海水浴等のレクリエーションに参加したり、又周囲の先輩達

の励まし等、良き先輩達にも思われ、現在まで頑張ってきたものと深く感謝いたしております。現在、財務状況を管理したり資金計画をたてる等、ようやく経理全般について把握することができるようになりました。

当社を経理事務を預かる者として、今まで以上に仕事に責任をもって、社業の発展につくしていく覚悟です。

市誘致企業紹介

—若者は地域に残り地域を



誘致企業第六号

株式会社津軽ガスセンター

(立地・平成二年六月)

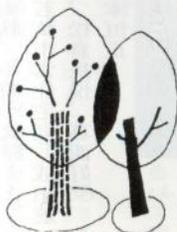
従業員 男子五名

当社は、お岩木山を一望できる五所川原市漆川工業団地に、日立東部セミコンダクタ株式会社津軽工場に半導体用高純度窒素ガスを供給することを目的とした

オンサイト工場として、青森県内では三番目、津軽地区としては初の空気分離プラントとして立地いたしました。

当社では、親会社である株式会社巴商会の企業理念「ユーザー貢献」をモット

ーとし社員一同努力しております。又、高圧ガスを取り扱う事から、公共の安全を確保する為、常日頃から技術レベルの向上をめざし人材の育成に努めております。



社員からのひとこと

桜庭 哲宏さん (22歳)



私は、今の会社に入社できて本当に良かったと思います。毎日が充実し、出社して来て楽しいからです。しかし辛い事もあります。一つは、窒素ガスの安定供給のため、交代勤務で夜勤があ

ることです。又、毎日技術の勉強をしているようなものだからです。例えば各種ガスの物性、プラント装置の内容など難しい事が山ほどあつて悩む事が度々あります。そんな時は上司や先輩が助けてくれます。又、プライベートで悩んでいる時も相談に乗ってくれ、軽いアドバイスしてくれます。このような社内環境なので仕事、プライベート共に大変充実しています。

次回は、(株)メンズピアレスと日本通運(株)五所川原営業所の予定です。

高橋さんらに特別賞

住みよい環境作品表彰

市の住みよい環境づくり
入選作品の表彰式が十一月
十四日、働く婦人の家に被
表彰者など約五十人が出席
して行われました。

今年度の応募作品は、小
学校の部に三百二十二点、
中学校の部に三百十七点あ
りました。
表彰式では、小学校の部
で特別賞を受けた六人に佐

々木市長から、また中学校
の部で特別賞を受けた六人
に対馬昭幸市民保健協議会
長からそれぞれ表彰状と記
念品が手渡されました。

次いで、佐々木市長と対
馬会長が「今回の受賞を契
機として住みよい環境づく
りに協力してください」と
あいさつ、釜沼市教育長が
励ましの言葉を述べました。



表 彰 式



- 特別賞を受けた児童、生
徒は次のとおりです。
- ◇小学校の部
- ▼「標語」高橋京子(沖飯
詰小六年)
- ▼「作文」坂本直美(五小
六年)
- ▼「習字・書道」鶴谷真智
子(五小三年)、太田裕介
(栄小六年)
- ▼「図画・ポスター」鈴木
里枝(南小五年)、関玲香
(梅泉小六年)
- ◇中学校の部
- ▼「標語」成田人美(第四
中二年)、秋田智春(第三
中三年)
- ▼「作文」飯田かおり、福
沢良香(以上第一中三年)
- ▼「習字・書道」成田育生
(第三中三年)
- ▼「図画・ポスター」長尾
麻美(三好中一年)

防災協力員26人に委嘱状

老人ホーム「くるみ園」

五所川原市立養護老人ホ
ーム「くるみ園」の防災協
力員の委嘱状交付式が十一
月七日、同園で行われまし
た。

防災協力員は、災害発生
時などに周辺住民が積極的
な協力活動と態勢を確立す

るのが目的で、くるみ園周
辺の下平井町、若葉第一、
同第二、同県営住宅、同市
営住宅の五町内会の住民か
ら選ばれた二十六人です。

交付式では、小山内有義
助役が「入所者の安全確保
のためご協力をお願いしま

す」とあいさつを述べた後、
一人ひとりに委嘱状を手渡
しました。

委嘱された方々は次のと
おりです。(敬称略)



委 嘱 状 交 付 式

- ▼若葉第一同||中西剛、白
取孝一、古川信夫、対馬保、
三浦堅蔵、藤田斉、藤本正
二、山川輝雄、三上一之
▼若葉第二同||島谷丈、中
井亮、須藤兼一、三上貢
▼若葉県営住宅同||斎藤昭
男、倉光誠、小笠原明、長
尾美秋、小野つえ
▼若葉市営住宅同||成田達
也、松倉長悦、葛西好文、
岡本恒正

善意の花かご

どうもありがとうございます

◎社会福祉へ

- 対馬みねさん(米田) || 故対馬さんとさんの香典返しとして十万円
- 遠州会五所川原支部(渋谷宗松支部長) || チャリティ茶会の益金四万二千二百二十九円
- 五所川原郵便切手販売協会(一戸千代三郎会長) || 恵まれない人と年賀ハガキ六百枚
- 菊栄会(勤労青少年ホーム利用者会の会・木村政幸会長) || ホームフェスティバルチャリテイバザーの益金二万三千四百五十円
- ◎老人ホーム「くるみ園」に絵画を寄贈
- 守谷俊亮さん || 八幡宮境内の風景(三十号)

北方領土返還を訴え 県民大会



北方領土返還を訴えた県民大会

青森県北方領土返還促進協議会(会長・鳴海広道県会議長)などが主催する北方領土返還要求青森県民大会が十一月十八日、市中央公民館で県内各地から約四百人が参加して開かれました。

大会では、初めに鳴海会長が「北方四島は歴史的に見てもわが固有の領土です。早期返還実現のため、一致団結して不撓不屈の精神をもって取り組んでいきたい」とあいさつ。この後、名誉大会長の北村知事(代理)のメッセージ、佐々木榮造市長の歓迎の言葉、岩



パネル展示コーナー

北方領土の かえる日平和の日

崎総務庁長官(代読)、渡辺外務大臣(代読)、松尾官平参議院議員、櫛引留吉、成田守両県議会議員がそれぞれ祝辞を述べました。
引き続き、及川喜代江県地域婦人連絡協議会理事が現地研修会に参加した際の体験発表を行った後、対馬勉五所川原青年会議所理事と太田一男市青年団協議会長の二人が「日ソ平和条約締結促進に関する決議」「北方領土問題の解決促進に関する決議」の大会決議を読み上げ、満場一致で決

議されました。また、天内義秋奥津軽会長が「強力な返還運動を推進し、北方領土の早期返還実現を期することを宣言します」と大会宣言を読み上げました。
この後、外交評論家の澤英武氏が「見てきた北方領土」と題して記念講演したほか、館内のロビーでは北方領土パネル展示会、署名コーナー、ビデオコーナーなどが設けられ、北方領土問題の重要性を再認識していました。

川柳

川柳岩木吟社

見合いから酒の強さを売って
おく

一策

また同じ顔が遅れるバス
行

あきを

孫抱いて天衣無縫をもて
し

山竿

人生の岐路で囁く神の
声

西光

新妻の鏡にうつる脚線
美

幸花

遠足に夢でふくらむ子の
リ
ユック

ぶんじ



私の風景

——ここが好きです

⑫

対馬 暉 子さん

(市内吹畑藤巻二三〇一三)

「晩秋」

中央小学校の校門の前から用水路をはさんでグリーン



ベルトが奥深く続いていきます。

そのグリーンベルトづくたに、桜、篠懸、柳など四季を彩どる並木が果てのないように続いており、いくら見ても見あきない道です。

郵便局へ、温泉へ、また病院へとたいぎでなく足を運ぶのもこの並木が心やすませるからだと思います。

特に晩秋の枯一色の季節に実をしっかりとつけて存在感を示す篠懸が大好きなのですが、今は枝を切られてまるたんぽうになっており、何か自分を見ている様な思いにかられます。八十になる私ですが来年をたのしみに葉の落ちたこの並木を写真におさめてみました。



山本 淳さん 労働大臣表彰を受ける

五所川原料理学院々長の山本淳さん(弥生町四)は去る十一月十二日、東京商



工会議所ホールに於て、勤労青少年福祉功労者として表彰を受けました。

この表彰は、勤労青少年の福祉の向上のため、特に功績が顕著である人に対して送られるものです。

山本さんの此度の受賞は勤労青少年ホームの教養講

「秋季火災予防運動」終了

十月二十一日から行われた秋の火災予防運動期間中は、火災の発生もなく、無事終了しました。ありがとうございました。

なお、消防クイズは、全問正解者が多数いましたので抽選により、次の五名の方々に消火器をさしあげます。おめでとございます。

- 王藤典子(上平井町六六一二)
- 阿保恵治(布屋町一〇一六)
- 木村祐介(烏森二一一六)
- 平山久子(湊船越二七九一七)
- 秋元庸介(若葉三

スパイクタイヤの使用規制について

スパイクタイヤは、原則として使用禁止されます。

指定地域内の舗装道路の積雪凍結状態にない部分を走行するときは、スパイクタイヤの使用が平成3年4月1日から禁止されます。違反者には、平成4年4月1日から10万円以下の罰金刑が科せられます。

☆スパイクタイヤの使用が禁止されない自動車

- 緊急自動車、災害時の緊急輸送車輛等
- 一定の身体障害者、戦傷病者の運転する自動車

☆スパイクタイヤの使用が猶予される自動車

- 車輛総重量3tを超える自動車

座「くらしの趣味と教室」

の料理講座の講師として、

昭和五十二年の開設以来、

一度も休むことなく、青少年の福祉増大のため、多大

に寄与されたことによるものです。

◇おわび 広報ごしょがわら十一月一日号七ページの合同金婚式の記事中、次のご夫婦の記載もれがありました。

渋谷千代四郎さん・サワさん(高瀬) 深くおわび致します。

第43回人権週間—12月4日～12月10日

毎年12月10日は『人権デー』

一人ひとりの人権を尊重し、明るく豊かな社会をつくりましょう。

毎日の生活の中で、何かお困りの時は、人権擁護委員、または、青森地方法務局五所川原支局にご相談下さい。相談は無料で、秘密は厳守します。

当市の人権擁護委員は右の方々です。

◎特設人権相談所の開設

▷とき 平成3年12月11日(水)

午前10時～午後3時

▷ところ 市内大町「丸友デパート」

6階催事場

▷相談担当者 人権擁護委員

氏名	住所	郵便番号	電話
尾崎 正雄	五所川原市字田町187の18	037 34-2624	
対馬 郁夫	五所川原市松島町七丁目20	037 34-3121	
高橋 武一	五所川原市大字蘆川字千年356	037 36-2794	
船水 信一	五所川原市大字飯詰字福泉85の3	037 36-2127	
山谷 清	五所川原市元町152の1	037 35-3035	
原 芳江	五所川原市松島町七丁目54	037 35-8590	
阿部 育也	五所川原市大字羽野木沢字実吉16	037-06 29-2006	
大村 光子	五所川原市字旭町2	037 35-6363	
山口千代一	五所川原市大字毘沙門字中熊石211の1	037 36-3938	

年末年始特別警戒取締り

◎実施期間

平成3年12月1日(日)から 36日間
平成4年1月5日(日)まで

☆活動重点

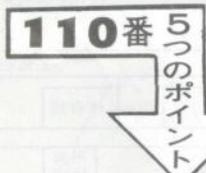
- ① 年末年始において、特に警戒を要する犯罪及び少年非行の防止
- ② 暴力団の取り締まり
- ③ 交通事故の防止及び交通渋滞の緩和
- ④ 雑踏事故の防止
- ⑤ 極左暴力集団等によるテロ・ゲリラの防圧検挙
- ⑥ 未解決重要事件の早期検挙

☆スローガン

- 防犯は 日ごと 家ごと 地域ごと
- 締め出そう 暴力団は 街の敵

1月10日は

110番の日です



1. 何があったか (ドロボー、交通事故、けんか)
2. いつ、どこで (時間、場所、近くの目標)
3. どのようなことが (事件、事故の状況、けが人)
4. 犯人は (人数、人相、特徴、逃走方向)
5. あなたの住所、氏名、電話番号

五所川原警察署

平成3年度 年末年始の交通安全運動

◎実施期間

平成3年12月15日(日)から 22日間
平成4年1月5日(日)まで

☆運動の重点

- ① 飲酒運転の追放
- ② シートベルトの正しい着用徹底
- ③ 子供と高齢者の交通事故防止
- ④ 違法駐車の手止め出し
- ⑤ 冬道の安全運転の推進

交通安全は家庭から

交通事故概況

(平成3年11月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原市管内
発生	6,722 (-100)	230 (-35)
死者	113 (-9)	3 (-6)
傷者	8,229 (-180)	277 (-48)

()内は前年対比。

スローガン

守ります

ベルトに速度に

車間距離

特別障害者手当等の申請

『随時受付けています』

■ 特別障害者手当

対象者	障害の程度
1. 20歳以上で日常生活に常時特別の介護を要する右記の在宅重度障害者。 2. 障害基礎年金等、障害を事由とする年金の受給者であっても対象になります。 3. 身体障害者療養施設等に入所している場合及び病院等に3カ月以上継続入院している場合は受給できません。	日常生活に常時特別の介護を要する重度障害者とは国民年金法施行令別表1級程度の障害が重複するもの又は同程度以上と認められるもの。
手当額及び支払月	支給の制限
1. 手当額は月額23,450円 2. 支払月は2月、5月、8月及び11月の4期にそれぞれの前月分までを支払います。	本人及び本人の配偶者もしくは扶養義務者の前年の所得が政令で定める額を超えるときは、手当の支給が停止されます。

■ 障害児福祉手当

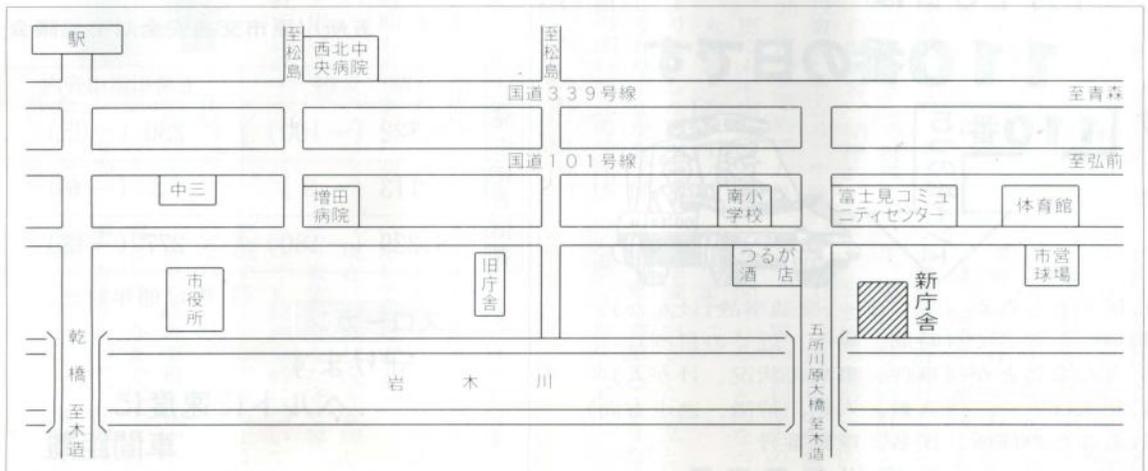
対象者	障害の程度
1. 20歳未満で、精神又は身体に障害があり、日常生活において常時介護を要する右記の在宅障害児 2. 肢体不自由児施設等に入所している場合及び障害を支給事由とする年金を受給している場合に対象となりません。	日常生活において常時介護を要する障害児とは身体障害者当帳1級程度(2級の一部を含む。)の障害又は特別児童扶養手当1級、愛護手帳「A」程度の障害のうち最重度の障害と認められるもの。
手当額及び支払月	支給の制限
1. 手当額は月額12,750円 2. 支払月は2月、5月、8月及び11月の4期にそれぞれの前月分までを支払います。	本人及び本人の配偶者もしくは扶養義務者の前年の所得が政令で定める額を超えるときは、手当の支給が停止されます。

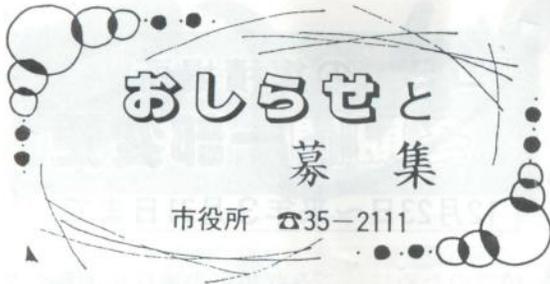
▷ 問い合わせ 市福祉事務所 (内線 294番)

*** 水道事業所庁舎移転のお知らせ ***

このたび水道事業所は、五所川原ガス跡(五所川原大橋横)に移転し、
 去る11月27日(水)より業務を開始しております。

新庁舎所在地 〒037 五所川原市字不魚住61番1
 電話番号 (0173)34-9111





成人式は 1月15日に行います

市では20歳を迎えた方をお祝いするため次のとおり成人式を行います。なお、対象者には12月中旬にハガキで通知いたします。

- ▷日時 平成4年1月15日(水)午前10時30分
- ▷場所 市中央公民館大ホール(駅裏)
- ▷受付時間 午前9時30分～10時20分まで
- ▷対象者 昭和46年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた方
- ▷その他 学校や勤務の都合で市外に住んでおられる市出身者の方の参加も歓迎いたします。

「はたちの主張」 発表者募集

新しく成人になれる方に、日頃感じていることなどを述べていただく「はたちの主張」発表者を募集します。ふるってご応募ください。なお、選ばれた方には記念品を差し上げます。また成人式当日に発表していただきます。

- ▷テーマ 成人式を迎えるにあたって感じていること、決意など。
- ▷発表時間 約5分間(原稿用紙2枚程度)
- ▷応募資格 新成人(昭和46年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた方)
- ▷応募期限 平成3年12月20日(金)
- ▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(内線250番)

海外ハイスクール体験

～中学・高校生のための海外派遣～

- アメリカ
- オーストラリア
- ニュージーランド

▷目的 青少年の年代は、社会意識に目覚める最も大事な時期です。情緒豊かな国際性や、優れた人格を養うことのできる、最も適切な時です。外国人生徒の家庭に滞在し、一緒に通学し、相互の交友と理解を深めてみませんか。

- ▷参加費 アメリカ 365,000円 その他
- ▷募集締切り 平成4年1月25日(土)
- ▷詳しい資料 企画調整課広報係(内線 315)
- ▷申し込み・問い合わせ
〒160 東京都新宿区四谷2-11 大村ビル3階
☎03-3359-8421 FAX 03-3354-2207

『東日流パソコン倶楽部』 誕生!!

- ◆**農業後継者のみなさん**
農業での簿記記帳、作業日誌等、パソコン活用で農業経営の記録をもっと簡潔なものに改善しませんか。会費は年間1,000円です。みんなでパソコンを勉強しましょう。
- ▷問い合わせ 五所川原地区農業改良普及所
☎35-5719(小野・長谷川)

冬です。雪です

- ◆スタッドレスタイヤで粉じんのない快適な生活環境を。
- ◆冬道は安全運転に心がけ、脱スパイクタイヤでスピードを控え、十分な車間距離をとり、安全走行に努めましょう。

出稼者のための 市役所フリーダイヤル

関東・関西で働く出稼者を対象に、困りごとの相談に限り、市が無料で、電話を受付します。
出稼者が安心して働くことができ、留守家族と共に充実した生活が得られる様、市がお手伝いするものです。

五所川原市

☎0120-451-417

シゴト ヨイナ

出稼相談内線281

ほけんだより 市役所 35-2111

この欄の問い合わせ
保健環境課 (内線268・272)

年末年始の「ゴミ」の収集日

- 12月30日(月)まで平常どおり
- 12月31日(火)は休み
- 1月4日(土)より平常どおり

◎野里不燃物埋立地

12月31日(火)午前中まで自己搬入のみ利用できます。

1月3日(金)より平常どおり

◎稲垣西部衛生センター

燃えるゴミは、12月30日(月)まで、自己搬入(無料)のみ利用できます。

1月4日(土)より平常どおり

ごみ集積場所は、ごみ捨て場ではありません。

休み期間中はゴミを出さないようにしましょう

人の命を救う「愛の献血」にご協力を!

期 日	時 間	場 所
12月16日(月)	午前10時から 正午まで	市役所おまつり広場
	午後1時から 午後4時まで	自生会胃腸病院前

**「ゴミ」の集積場所
冬期間一部変更**

12月23日～来年3月31日まで

積雪のために、ごみ収集車の通行が困難となる次の集積場所を中止します。期間は12月23日から来年3月31日までです。

その地域にお住まいの方は、ご面倒でも近くの大通りの集積場所を利用してください。

町 名	冬期間収集を中止する場所
東 町	全 町 内
川 端 町	元大丸古川裏通り
下平井町	元五所川原ラジエーター店奥通り
	小川種店奥通り
湊	鉄橋附近
籾 田	川口整骨院前

みんなの健康教室

▷日・時

12月20日(金)午後1時

▷場 所

市保健センター

▷講 師

齊藤春雄先生(齊藤産婦人科医院長)

▷テマ 膣炎について

▷主 催 北五医師会・市保健協議会



市の年末・年始の業務案内

◎本庁と各支所は12月28日(土)から1月3日(金)まで休みます。

ただし、本庁の収納課は、12月30日(月)と31日(火)午前中は窓口業務を行います。

印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は年末・年始休み前を利用してください。

◎西北中央病院は、12月28日(土)午後から1月3日(金)まで休み、1月4日(土)から診療を始めます。

◎水道の故障修理の受付は、五所川原市水道事

業所中央管理センター(☎34-9111)で行います。

◎図書館は、12月26日(木)から1月4日(土)まで図書の間覧と貸し出し業務は行いません。

◎市民文化会館、三道会館は、12月28日(土)から1月3日(金)まで一般開放は行いません。

◎歴史民俗資料館と市民体育館は、12月27日(金)から1月4日(土)まで、中央公民館、働く婦人の家は、12月28日(土)から1月3日(金)まで一般開放を行いません。

◎勤労者野外活動施設(狼野長根)は、12月29日(日)から1月3日(金)まで一般開放は行いません。